ONWARD

NEWS RELEASE

2016 年 4 月 28 日
株式会社オンワードホールディングス
秘書・広報部

平成 28 年熊本地震の被災地に対する支援状況について

この度の平成 28 年熊本地震により、被災された皆様に謹んでお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。

株式会社オンワードホールディングスは、被災者の救援や被災地の復旧支援のために、地震発生から 2 日後の 4 月 16 日(土)より、当社福岡支店を通じて支援物資の提供を開始しました。広島支店をはじめとした全国 6 支店から福岡支店に支援物資を集約し、支援活動を行っています。地震発生から 2 週間が経過し、これまでの支援状況をお知らせします。

＜支援内容について＞

1. リサイクル軍手の提供
当社の回収衣料から生産したリサイクル軍手を、福岡支店の社員が地の利を活かした迅速な対応で、4 月 16 日(土)鶴屋百貨店に赴き直接届けました。4 月 19 日(火)には、福岡市役所から依頼を受け、支援物資受付場所に指定された市立大名小学校に提供しました。さらに 4 月 26 日(火)には、熊本県庁からの要請により、阿蘇郡小国町役場に提供。合計で 6,300 双を寄贈しました。

2. 緊急支援物資の提供
4 月 16 日(土)～22 日(金)の間に計 5 回、全国の支店から調達した水 2 リットル 4,200 本、アルファ米 2,800 食、缶詰 2,100 個、レトルト食品 2,000 食、シューズ、トイレットペーパーなどを鶴屋百貨店中心に提供しました。

現在、熊本県庁から各市町村へ、支援物資(リサイクル軍手、水、アルファ米)の提供情報を発信しており、要望があった地域を支援する体制を整えています。

当社グループは、熊本県最大の取引先である鶴屋百貨店と連動を図り、被災者のニーズに応じた適時・適量の支援物資の供給に務め、支店機能を最大限に活かした支援活動を引き続き行っていきます。

資料

リサイクル軍手寄贈の様子（4 月 26 日 阿蘇郡小国町役場にて）

河野 雅オンワード樫山福岡支店長（向って右）より
北里 耕亮小国町長にリサイクル軍手 1,000 双を寄贈